

部局名	選挙管理委員会	所属名	選挙管理委員会事務局	所属長名	山崎 勇	電話	483-1151 内線3640
-----	---------	-----	------------	------	------	----	-----------------

## 1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3090	事務事業名称	選挙啓発事業	短縮コード	経常	3090	臨時					
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	04	選挙費	目	02	選挙啓発費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	・公職選挙法第6条								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
・公職選挙法第6条による ・選挙に関する啓発, 周知等												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱(章)	07	計画の推進のために					
・投票率の長期低迷状況の継続 ・若年層の選挙離れ					大項目(節)	01	市民主体による自立的な行政経営					
					中項目	01	第1章市民参画によるまちづくりの推進					
					小項目	02	(2)市民参画体制の充実					
					細項目	02	②市民ニーズの的確な把握と市政への反映					
					実施計画の計画事業							
				計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>	計画事業期間	～				計画事業費	千円

## 2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	・八千代市の有権者 ・小・中学生, 高校生等の将来の有権者							
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成23年度に実際に行ったこと: ・八千代市明るい選挙推進協議会運営 ・選挙啓発ポスター・標語作品募集及び審査会 ・選挙啓発紙「白ばらやちよ」の発行 ・新有権者のしおり(成人式にて)の配布 ・ホームページを活用した各種周知 ※平成24年度に計画していること: ・平成23年度と同様							
意図 (何を狙っているのか)	・有権者の選挙への関心を広げる ・将来の有権者となる小・中学生, 高校生等に選挙全般への関心を持ってもらう ・明るい選挙に対して理解を広げる							
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外							
区分	指標	内容	単位	22年度		23年度		24年度
				実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	登録選挙人数(各年3月定時登録者数)	人	151,900	153,000	152,292	153,000	
	指標2	各年成人式参加者数	人	1,112	1,732	1,179	1,650	
	指標3	市内小中学校生徒数(各年4月1日現在)	人	16,856	16,882	16,882	16,731	
活動指標	指標1	明るい選挙ポスター・啓発標語応募人数(小・中学校)	人	67	200	48	200	
	指標2	選挙啓発紙「白ばらやちよ」発行	部	65,000	65,000	60,112	65,000	
	指標3	新有権者のしおり発行	冊	1,350	1,350	1,350	1,350	
成果指標	指標1	ポスター・標語応募者率(小・中学校)[千分率]	‰	3.97	10	2.84	10	
	指標2	ポスター・標語応募学校率(小・中学校)[百分率]	%	27.8	100	27.8	100	
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3090	事務事業名称	選挙啓発事業	所属名	選挙管理委員会事務局		
	単位	22年度		23年度		24年度	
		実績	計画	実績	計画	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0
		県	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	625	845	596	845
		その他	千円	0	0	0	0
主な事業費の内訳		印刷製本費368千円	印刷製本費435千円 委託料342千円	印刷製本費339千円 委託料209千円	印刷製本費435千円 委託料342千円		
人件費(B)		千円	6,661.2	6,547.3	6,547.3	6,547.3	6,547.3
トータルコスト(A)+(B)		千円	7,286.2	7,392.3	7,143.3	7,392.3	7,392.3

### 3. 事務事業の評価(SEE)

評価 類型	評価事項	評価区分	理由			
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	・選挙への関心を広げることが行政への参加意識にも繋がり、「市民参画体制の充実」に結びつくことが期待できる。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的 妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	・周知と意識向上の目的とする事業であるので、今後も啓発事業を推進する必要性がある。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的 妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	・民営化の主体となりうるものとしては、現在のところ唯一、八千代市明るい選挙推進協議会が候補として挙げられる。同協議会は、全国組織に繋がる民間ボランティア団体である。しかし、同協議会は、完全に独立して啓発事業を営めるほどの強固な体制を有していない。現状では市の事業として同協議会と連携して事業に取り組むこと以外に事業の意図の実現は難しいと考える。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的 妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	・対象及び意図を「八千代市の有権者」と「小・中学生、高校生等の将来の有権者」に二分化することにより、事業を効率的に推進する。			
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input checked="" type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	・主に小・中学生、高校生等の将来の有権者に対する啓発について、他市町村の啓発事業などを踏まえて研究中。			
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用				
		<input checked="" type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
	<input type="checkbox"/> 上記以外の方法	2		実施主体 (所管部署)		
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある	・学校教育の現場との連携 ・選挙事業繁忙期における業務時間の確保				
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	3090	事務事業名称	選挙啓発事業			所属名	選挙管理委員会事務局																					
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他		・有権者に対する啓発活動はもちろんのこと、若年層の選挙離れが進む現状を踏まえた長期的な展望により、小・中学生、高校生等の将来の有権者に対する啓発活動を推進し、将来的な投票率向上を図る。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																									
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・今後は、小・中学生、高校生等を含めた若年層を主要な対象者として継続的に取り組むべき事業であり、成果としては長期的に向上していくと見込まれる。		
		経 費																										
		削 減	不 変	増 加																								
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
・現時点では特になし	

所属長コメント	現在、投票率の低迷が継続しているが、その要因として若年層の投票率の低迷が考えられることから、現有権者のみならず将来の有権者たる青少年にも働きかけをすることで、長期的ではあるが将来的に投票率のアップに繋がるものとする。今後の取組みにあたっては、関係組織との協力、他事業との調整が必要となってくることから、本事業については、当事務局の主要事業であるとの位置づけをもって臨みたい。			
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	有権者に対する啓発活動は無論のこと、若年層の選挙離れが進む現状を踏まえた長期的な展望をもった啓発活動を推進すること。		